

7 ソフトボール交流大会

- 1 主管 (一社)大分県ソフトボール協会
- 2 期日 令和7年11月15日(土)
- 3 会場 鶴崎スポーツパークグラウンド
七瀬川自然公園グラウンド(北・南)
- 4 日程 受付 9:00~10:00(各会場)
交流試合 10:30~(天候・グラウンド状況により変更あり)
閉会式・表彰式 各会場試合終了後
- 5 参加資格 男女ともに昭和41年4月1日以前に生まれた人とする。
- 6 チーム編成
(1) 市町村ごとに1チームを編成し、チーム対抗の団体戦を行う。
ただし、大分市・別府市・中津市・日田市・佐伯市は2チームとする。
(2) チームは男子及び女子で構成し、次のとおりとする。
(監督1人 選手17人 合計18人以内) 監督は選手として出場できる
※女子選手(40歳以上)は2名まで、危険防止の為に投手では出場できない。
- 7 競技方法
4~5チームのグループで、トーナメント方式及びリーグ戦による5イニング制とし、1時間を経過した場合、新しいイニングに入らないものとする。
なお、終了時点で同点の場合は、抽選とする。
- 8 競技規則
(1) 2025年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールを準用する。
(2) 投球距離は13.11mとする。(65歳以上の投手は12.19m)
(3) 使用球は(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム3号球とする。
(4) 金属製スパイクは禁止する。
(5) 捕手はマスク・プロテクター・レガース及びヘルメットを必ず着用すること。
(6) 打者・走者・ベースコーチは、必ずヘルメットを着用すること。
(7) 背番号は、監督30番、主将10番、他の選手は1~9、11~29、31~99番とする。
(8) 投手用ロジンは各自で用意する事。
(9) その他の詳細については、各会場責任者より説明する。
- 9 大会規定
(1) 試合の組合せは、主催者で行い、必要事項とともに通知する。
(2) 小雨決行とするが、競技が不可能な時は、主催者が判断を行い連絡する。
試合中、雷鳴が微かでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。
なお、大会運営上必要と認められる場合は、試合の組合せを一部変更することがある。
(3) 主催者で一日保険に加入するが、別個にスポーツ傷害保険に加入することが望ましい。
(4) 胸の市町村ゼッケンは縫いつけて、安全ピンでの取付は危険防止のため使用禁止する。
- 10 表彰 (1) 各グループの勝者を表彰する。
(2) その他、最高齢者賞を授与する。
- 11 申込み 各市町村は参加チームを取りまとめ、8月29日(金)【必着】までに別紙様式により、各参加者の健康に関する誓約書を添えて、大会事務局あて参加申込みを行うものとする。
- 12 競技種目責任者 大分県ソフトボール協会 総務委員長 釘野 喜弘